

---

## 平成29年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成29年3月6日

質問者（質問順）

- 1 竹野内 猛 委員（公明党）
- 2 白井正子 委員（共産党）
- 3 小松範昭 委員（自民党）
- 4 渡邊忠則 委員（自民党）
- 5 大岩真善和 委員（民進党）
- 6 豊田有希 委員（無・ネ）
- 7 磯部圭太 委員（無所属）

政策局



# 局 別 審 査

1 竹野内 猛 委員（公明党）
-----------------

## 1 旧富岡倉庫地区の跡地利用について

- (1) 物揚場及び野積場における跡地利用検討状況について伺いたい。
- (2) 野積場の跡地利用具体化の進め方について伺いたい。

## 2 地域限定主婦層就労支援事業について

- (1) 本市においてM字カーブが深い原因について伺いたい。
- (2) 地域限定主婦層就労支援事業の目的について伺いたい。
- (3) 金沢臨海部をモデル地域として選定した理由について伺いたい。
- (4) 本事業の具体的な内容について伺いたい。

## 3 横浜市男女共同参画センターについて

- (1) 若年無業女性の就労支援に係る取組内容について伺いたい。
- (2) 若年無業女性の支援後の就労状況について伺いたい。
- (3) 男女共同参画センターが担う役割について伺いたい。

## 4 共創フロントの取組について

- (1) これまでの実績について伺いたい。
- (2) 地域の課題解決につながる最近の連携事例について伺いたい。
- (3) 課題と今後の展開について伺いたい。

## 5 学術都市の形成について

- (1) 中期4か年計画の最終年度としての学術都市形成に向けた取組について伺いたい。
- (2) 外国人留学生の就職支援の仕組みづくりについて伺いたい。
- (3) 日本人学生に対するキャリア教育について伺いたい。

6 海洋都市横浜を目指した取組について

- (1) 「海洋に関する理解・関心の向上」に関する取組状況について伺いたい。
- (2) 海洋に関する施設など、地域資源を活かした今後の取組について伺いたい。
- (3) 横浜の多面性を活かして、海洋都市横浜を実現していくべきだと考えるが、見解を伺いたい。

7 特別自治市の早期実現に向けた取組について

- (1) 特別自治市実現の必要性について伺いたい。
- (2) 特別自治市の実現に向けた29年度の取組について伺いたい。
- (3) 大都市制度フォーラムの開催状況と参加者の評価について伺いたい。
- (4) 特別自治市の早期実現に向けた意気込みについて伺いたい。

## 2 白井正子委員（共産党）

### 1 横浜市立大学の学部再編と教授会について

- (1) 国際総合科学部再編の中期目標上の根拠について伺いたい。
- (2) 国際総合科学部の再編で、ほぼ旧3学部に戻るということは実践的な国際教養大学という基本的な目標が誤っていたと認めるべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 中期目標における「教職員協働型の教育推進体制の整備」について、中期計画での具体的内容について伺いたい。
- (4) 中期計画上の教授会の位置付けについて伺いたい。
- (5) 改正学校教育法上の教授会の位置付けについて伺いたい。
- (6) 学則上の教授会の位置付けについて伺いたい。
- (7) 学則では、法より教授会の権限が限定されているのが明白であり、違法状態の解消が必要だと考えるが、見解を伺いたい。

### 2 根岸住宅地区・池子住宅建設について

- (1) 根岸住宅地区の全居住者の退去を市はどのように確認したのか伺いたい。
- (2) 居住者全員が退去したことは、根岸住宅は必要なくなったと捉えるべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 移設の日米合意は承知しているが、根岸住宅そのものを見た場合、既に必要なくなったと捉えるべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 居住者が退去したことを受け、日米地位協定第2条第3項に基づき、根岸住宅地区の返還を求めるべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 直近の国と市の対応状況について伺いたい。
- (6) 国の2015年度予算の内容と執行状況について伺いたい。

### 3 小松範昭委員（自民党）

#### 1 災害救助法の見直しについて

- (1) 現行の災害救助法の課題について伺いたい。
- (2) 指定都市市長会の要請活動の経緯について伺いたい。
- (3) 林市長が指定都市市長会会長を務めてからの取組について伺いたい。
- (4) 国の実務検討会における検討の状況について伺いたい。
- (5) 災害救助法の改正に向けた意気込みについて伺いたい。

#### 2 国土強靱化地域計画策定に向けた基礎調査について

- (1) 基礎調査の内容について伺いたい。
- (2) 国土強靱化地域計画と既存の防災計画の違いについて伺いたい。
- (3) 今後の計画検討の進め方について伺いたい。

#### 3 オープンデータとオープンイノベーションの推進について

- (1) 企業など民間と連携したオープンデータの利活用の取組について伺いたい。
  - (2) オープンイノベーションの推進に向けたオープンデータの取組の活かし方について伺いたい。
  - (3) オープンイノベーションの推進と「共創」の取組との関連について伺いたい。
- (要望) 全庁を挙げて、オープンイノベーションに取り組んでいただくことを要望する。

#### 4 よこはまグッドバランス賞について

- (1) 事業の目的と、認定事業所数の推移について伺いたい。
- (2) 認定数増加に向けた工夫について伺いたい。
- (3) 神奈川大学で実施する企業説明会の内容について伺いたい。
- (4) 29年度の事業の拡充内容について伺いたい。
- (5) 認定事業の推進における今後の重点について伺いたい。

## 5 横浜市立大学の国際化について

(1) 市大の国際化に関する取組の達成目標について伺いたい。

(2) 留学生受入の目標の達成に向けた、具体的な取組について伺いたい。

(3) 市大の果たすべき役割について伺いたい。

(要望) 急速なグローバル化が進展する中、今後も国際都市横浜にふさわしい大学として、時代の要請に応じていくためにも、留学生の受入拡大をはじめ、市大の国際化にしっかりと取り組んでいただくことを要望する。

#### 4 渡 邊 忠 則 委員（自民党）

##### 1 海洋産業の振興に向けた取組について

- (1) 人材育成や産業振興に関するこれまでの取組状況について伺いたい。
- (2) 市内の海洋関連企業が置かれている現状や課題について伺いたい。
- (3) うみ協議会の取組を市内産業の活性化につなげていくべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 海洋都市の取組の中でも、産業の振興は大変重要な取組であり、企業・団体との連携を広げ、中小企業を含む市内産業の活性化に繋げていただくことを要望する。

##### 2 旧上瀬谷通信施設の跡地利用と国際園芸博覧会について

- (1) 大規模な米軍施設返還跡地の現在の取組状況について伺いたい。
- (2) 上瀬谷通信施設跡地で郊外部の再生に資する活性化拠点の形成への視点について伺いたい。
- (3) 地権者の理解を深めながら、一緒になって跡地利用を検討していく方法について伺いたい。
- (4) 国際園芸博覧会の開催によるまちづくりの効果への期待について伺いたい。

##### 3 報道機関を活用した本市の知名度向上について

- (1) 市職員のメディア対応力を高めるための研修の実施について伺いたい。
- (2) 「広報」と「報道」の連携における協力体制について伺いたい。
- (3) 国の内外から注目されるイベントにおける報道担当の取組について伺いたい。
- (要望) 今まで以上に横浜市、横浜市会の取組が新聞やニュースで全国に報じられるように、広報・報道部門が連携し、横浜の知名度・ブランド力向上に取り組んでいただきたい。

##### 4 群馬県昭和村との友好交流事業の推進について

- (1) これまでの昭和村との取組や締結した協定について伺いたい。



- (2) 友好交流協定締結後の交流事業について伺いたい。
- (3) これまでの昭和村との友好交流の評価について伺いたい。
- (4) 協定締結から5年目の節目である29年度の友好交流について伺いたい。

## 5 大都市制度の推進について

- (1) 第4次地方分権一括法以降、国や県からの移譲が決定した権限について伺いたい。
- (2) 国の地方分権改革の取組への評価について伺いたい。
- (3) 指定都市都道府県調整会議の県との調整状況と調整会議の活用による権限移譲の取組について伺いたい。
- (4) 区役所事務分掌条例の制定による効果について伺いたい。
- (5) 総合区導入について今後も議論すべきだと考えるが、見解を伺いたい。

1 公民連携によるフューチャーセンターの取組について

- (1) フューチャーセンターの機能及び予算について伺いたい。
- (2) フューチャーセンター機能によって課題を発掘し問題解決につながった事業について伺いたい。
- (3) 市内の民間フューチャーセンターの概要と、課題解決における本市との連携状況について伺いたい。
- (要望) 公民のフューチャーセンターの連携を強化することは大変重要な視点であり、連携を今後も積極的に進めていただくことを要望する。
- (4) インキュベーションの機能と合わせて、事業化をする仕組みづくりが必要であり、本市も取り組むべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 民間企業との協働の仕組みづくり、場の設定が重要だと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今後一層多様化、複雑化する社会課題の解決に向けて、公民連携によるフューチャーセンターの充実を図ることは大変重要であり、今後とも、積極的に取り組んでいただくことを要望する。

2 横浜市立大学の経営について

- (1) 市大の28年度決算見込みについて伺いたい。
- (2) 附属2病院の過去3期分の運営交付金について伺いたい。
- (3) 附属2病院の経営状況に対する分析について伺いたい。
- (4) 赤字解消と経営健全化の責務を担う、病院部門の実質的な責任者について伺いたい。
- (5) 経営改善に向けた市大の取組について伺いたい。
- (6) 大学の評価は、病院部門と大学部門を切り離して、別々の指標で、「漏れ無く、ダブリ無く」評価すべきだと考えるが、見解を伺いたい。

### 3 横浜市立大学の地域連携について

- (1) 市大の地域貢献に対する市としての位置付けや期待する役割について伺いたい。
- (2) 地域や企業など関係機関と覚書や協定を締結することで、地域連携の取組を加速することも有効であると考えているが、見解を伺いたい。
- (3) 市大が地域連携を実践していくためには、地域連携に専門的に携わるスタッフを配置するなど組織的に取り組むことが重要だと考えるが、見解を伺いたい。  
(要望) 地域と大学の連携を実効性のあるものにするために、両者を取り持つ「橋渡し人材」の発掘・育成にも注力していただくことを要望する。

### 4 外国報道機関を通じた横浜の魅力・PRについて

- (1) 「ラグビーワールドカップ2019™」の開催にあたり、国外から横浜に来る記者やテレビクルーなどへの市政情報提供と横浜市のPRの取組について伺いたい。
- (2) 所管部署が国外の記者から取材を受けた際の報道担当と国際局のサポートの取組について伺いたい。

### 5 IR（統合型リゾート）に関する検討調査について

- (1) IR推進法案の附帯決議の内容と今後の対応について伺いたい。
- (2) 過去3か年及び29年度の検討内容について伺いたい。
- (3) 今後のIRに係るスケジュールについての認識について伺いたい。  
(要望) 実態に即した調査を含めて、しっかりと取り組んでいただくことを要望する。

### 6 旧上瀬谷通信施設の跡地利用について

- (1) 米軍施設返還跡地利用指針における旧上瀬谷通信施設の広域機能の内容について伺いたい。
- (2) 「農地を転用して、土地を民間事業者売却したいが、市は協力してくれない」という一部地権者の声への市の対応について伺いたい。

- (3) 国際園芸博覧会で使用する土地の範囲と民有地への影響について伺いたい。
- (4) 国から地権者に対する補償が終了した後の、市の救済措置の有無について伺いたい。
- (5) 跡地利用基本計画の策定期間について伺いたい。
- (要望) この地区は、中期4か年計画の中で戦略的土地利用の場所として示されており、地権者の方々の声を聞き、戦略的土地利用の指針に沿った跡地利用を早急に進めていただくことを要望する。

1 超高齢社会の到来に向けての政策再構築について

- (1) 2025年の超高齢社会の到来に向けた、本市の医療・介護費及び高齢者福祉に係る予算の増加の見込みについて伺いたい。
- (2) 急激に増加する需要に対する財源の構想について伺いたい。
- (3) 「地域包括ケアシステム」などで定義している「地域」の内容について伺いたい。
- (4) 重要なプレイヤーである地域の捉え方が曖昧では、具体的なタスク配分ができないと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 人材、組織、役割といった地域包括ケアシステムが機能するために必要な全体体制に対する考えについて伺いたい。
- (6) 現状見込みの体制でニーズに応えられると考えているのか、見解を伺いたい。
- (7) 市・区・地域、民間団体、ボランティア等、各レベルにおける福祉の体制を真に地域包括ケアシステムが機能すべく増強し、再編成することが必須だと考えるが、見解を伺いたい。
- (8) 在宅サービスやデリバリーサービスの急増、ごみ問題といった高齢化社会の到来に伴う地域のまちづくり課題への対策に対する考えについて伺いたい。
- (9) 市街地環境設計制度等の考え方を援用し、地域課題を解決するための助成や建築規制等、政策誘導を強化すべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- (10) 高齢社会に確実に対応するという目的を、責任を持って遂行できる体制を設け、政策を総合的に再構築すべきだと考えるが、見解を伺いたい。

1 対話による創造の取組について

- (1) 本市における民間と行政との対話の取組について伺いたい。
  - (2) 共創ラボの概要とねらいについて伺いたい。
  - (3) 今年度の共創ラボで話し合われたテーマと成果について伺いたい。
  - (4) 共創ラボが将来的に目指すビジョンについて伺いたい。
  - (5) 今年度のユースアップスの取組内容と評価について伺いたい。
  - (6) ユースアップスにおける学生と企業及び自治会町内会などの地域団体との連携・交流の状況について伺いたい。
  - (7) ユースアップスの今後の方向性について伺いたい。
  - (8) ユースアップスの取組をはじめ、多様な民間主体との「共創」について、長期的な視点から、戦略的かつ組織的に取り組むべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 多様な民間主体との共創が一層進むよう、戦略的かつ組織的に取り組んでいただくことを要望する。